



緊急供給キットで考慮すべき追加項目

- 処方箋薬と眼鏡
- 粉ミルク、紙おむつ
- ペットフード、水、ペット用品
- 保険証書のコピー、身分証明書、銀行口座の記録など、家族の大切な書類を携帯用の防水容器に入れておく
- 現金と小銭
- 応急処置の本や www.ready.gov の情報など、緊急時の参考資料
- 寝袋または暖かい毛布（各人物用）。寒冷地にお住まいの方は、寝具の追加をご検討ください。
- 長袖のシャツ、長ズボン、丈夫な靴など、完全な着替え。寒冷地にお住まいの方は、追加の衣類をご検討ください。
- 消火器
- 防水容器に入ったマッチ
- 女性用消耗品、個人衛生用品、手指消毒剤
- 携帯用食器セット、紙コップ、皿、使い捨て食器、ペーパータオル
- 紙と鉛筆
- 子供向けの本、ゲーム、パズル、その他



Ready

準備。計画。最新情報入手 



緊急時 備品リスト



FEMA

www.ready.gov



基本的な緊急供給キットに含めるべき推奨アイテム：

- 数日分の水と保存のきく食料 予備の携帯電話のバッテリーまたは充電器受
- 信可能な電池式または手回し式のラジオ
- NOAA天気ラジオのトーンアラートと予備のバッテリー
- 懐中電灯と予備の電池 ファーストエイドキット
- 助けを呼ぶためのホイッスル
- 汚染された空気をろ過するための防塵マスク
- 避難用のビニールシートとガムテープ
- 湿らせたタオル、ゴミ袋、プラスチック製の結束バンド（個人の衛生管理用）
- 公共施設の電源を切るための火花を出さないレンチまたはプライヤー 缶切り（キットに缶詰が入っている場合）
- 地域のマップ

FEMAのReadyキャンペーン

は、自然災害や人為的災害を含む緊急事態に備え、対応するための簡単な方法をアメリカ人に伝え、力を与えています。Readyは、個人に3つの重要なことを求めています。それは、緊急用品セットを用意すること、家族の緊急計画を立てること、そして起こりうるさまざまな種類の緊急事態と適切な対応について知っておくことです。いざという時に数日間生き延びるために、誰もが基本的な物資を用意しておく必要があります。ここでご紹介する防災グッズは、あくまでも出発点に過ぎません。このリストを見て、バットを含めた家族のニーズを考慮し、必要なアイテムを用意することが重要です。また、最低でも2つの防災グッズを用意することをお勧めします。包括的なキットを自宅に、小型の携帯用キットは職場や車の中など、時間を過ごす場所に置いておきます。



FEMA

Federal Emergency Management Agency
(連邦緊急事態管理庁)
Washington, DC 20472